

鹿島建設共同企業体宿舎から環境への重油流出について

平成13年6月18日
北陸電力株式会社

本日、富来町にある鹿島建設共同企業体（志賀2号機建設工事に従事）の従業員宿舎（酒見寮）からA重油が漏れた可能性があるとの連絡が当社にありました。

鹿島建設共同企業体が調査したところ、昨日午後、送油ポンプの誤操作により、燃料タンクから、A重油の一部が流出し、排水路及び酒見川を經由して、富来漁港周辺の海域に約5000リットルが流出したことが判明しました。

確認後、酒見川河口にオイルフェンスを設置するとともに吸着マット及び中和剤による油処理などを実施しました。

明日、範囲を広げて詳細調査し、必要に応じ海域の重油回収作業を行う予定です。

以上